

指定年月日・番号	15年6月23日 第14-16号
告示年月日・番号	15年6月27日 第137号

承諾書

次の図面記載のとおり道路の位置の指定・指定の取消を承諾します。

年 月 日

(申請者)

様

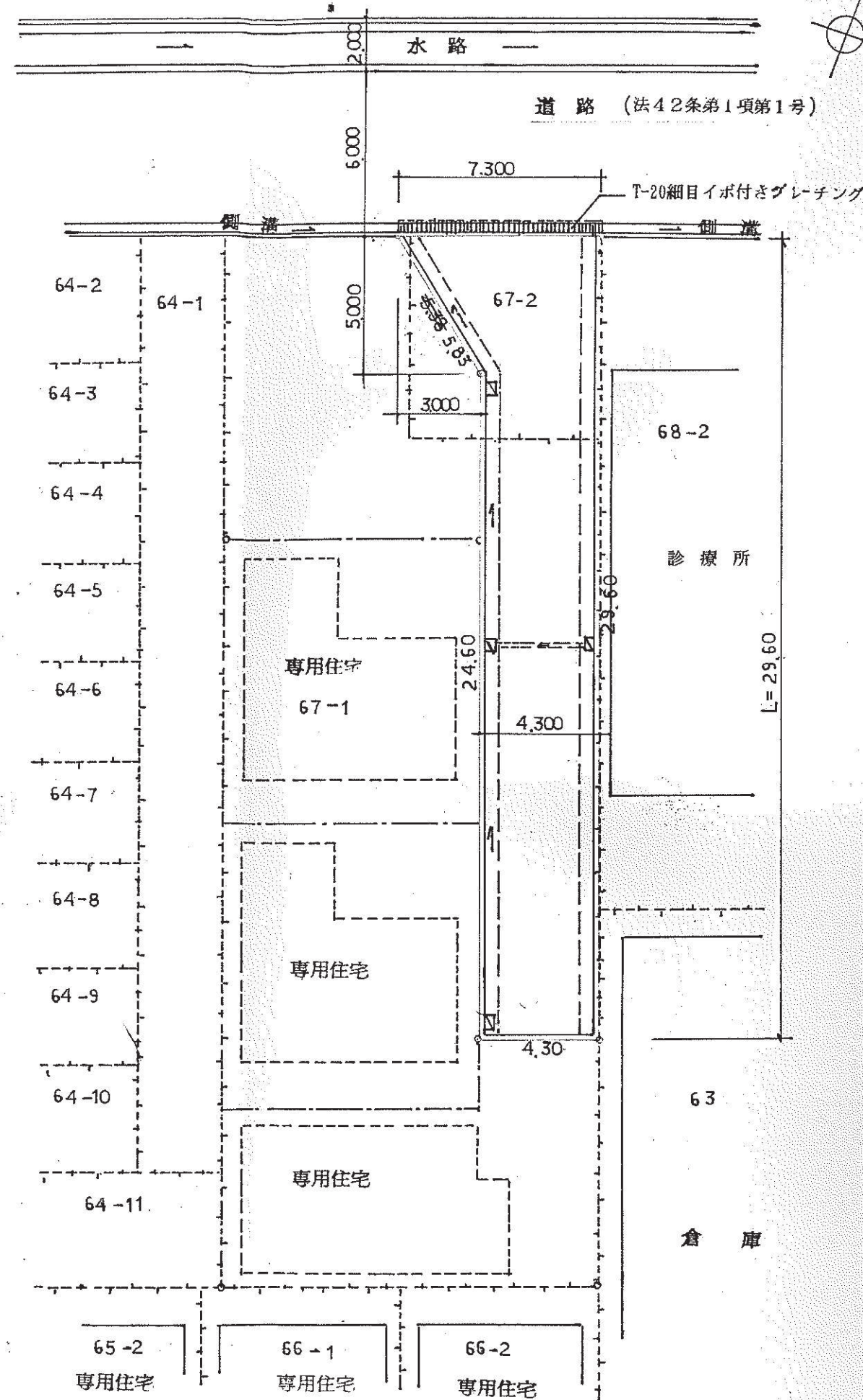
道路の幅員・幅員別の道路の延長	幅員 4.30m 延長 29.60m	道路の面積	134.80 m ²
工事着手予定年月日	15年 4月 1日	工事完了予定年月日	15年 4月 30日
道路管理者の住所及び氏名	電話 番		
道路となる土地の地名地番	地 目	権利の種類	住 所 氏 名 印
伊丹市萩野3丁目 67番1	宅 地	所有権	
伊丹市萩野3丁目 67番1	宅 地	根 抵 当 権	
伊丹市萩野3丁目 67番2	宅 地	所有権	
伊丹市萩野3丁目 67番2	宅 地	根 抵 当 権	
特記事項			
図面作成者の住所及び氏名	住所 氏名		

凡 例

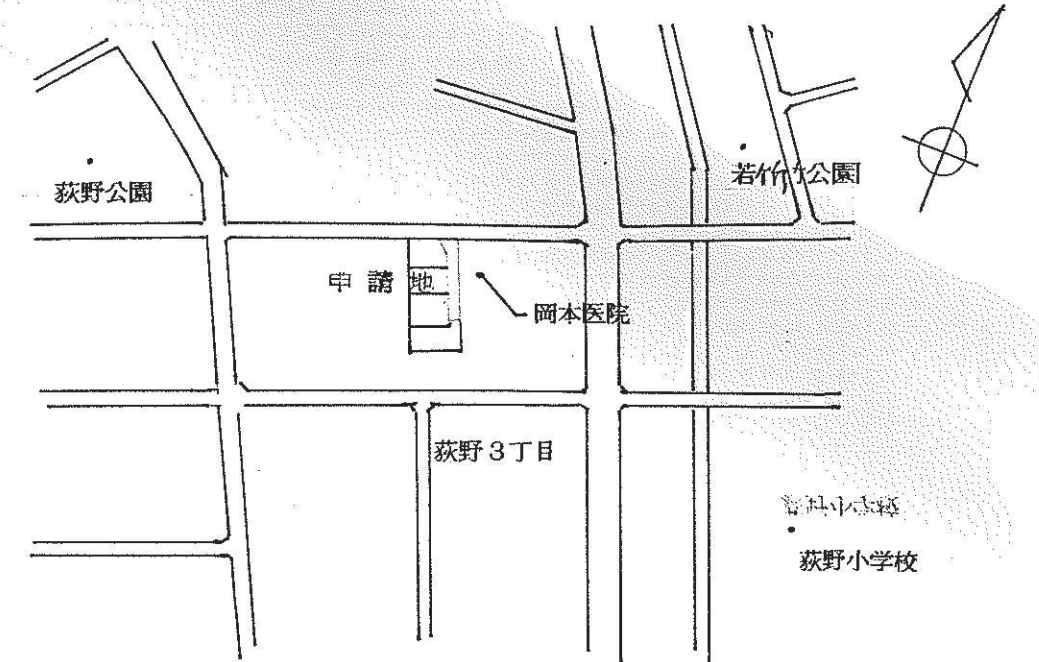
方 位	延長	既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入のこと)	市 町 村 界
申請する道路 の位置(朱書)	〇	今後予定する道路	既存建築物 (用途記入のこと)
標識の位置	⊕	地 番 界	予定建築物 (同上)
下水・側溝等	≡	敷 地 界	

[注意]

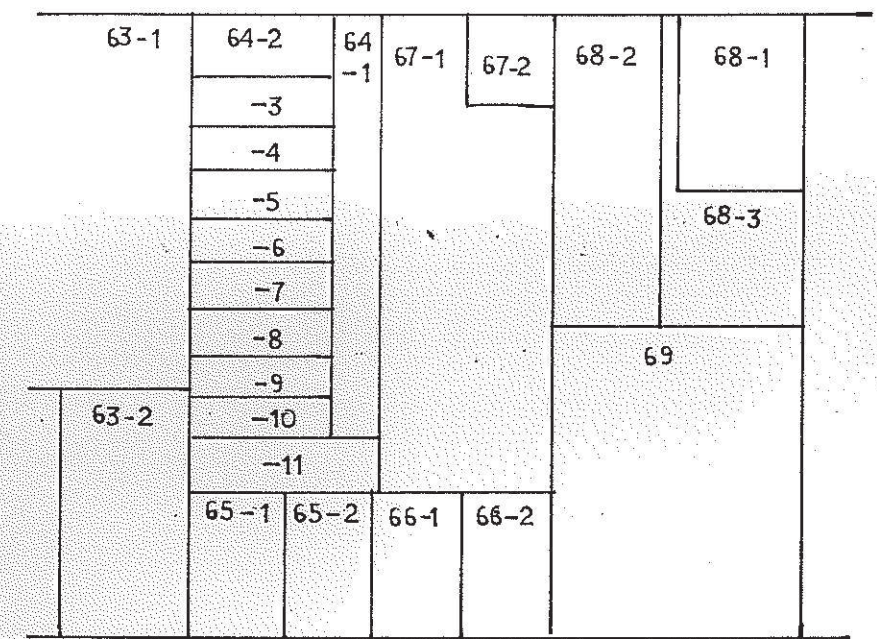
- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利（所有権、借地権等）をそれぞれ記入すること。
- 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入のこと。
- 付近見取図、道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
- 図面に字限図を記載するとともに、その転写場所、転写年月日及び転写した者の住所氏名を記入し押印すること。
- 延長は幅員別に記入すること。
- 本用紙のみで記入されない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と併用して追加すること。
- 申請書（正・副）には本用紙（追加紙を含む）のコピーを添付し、本用紙は別に（同時）に提出すること。



道路平面図 S=1:200

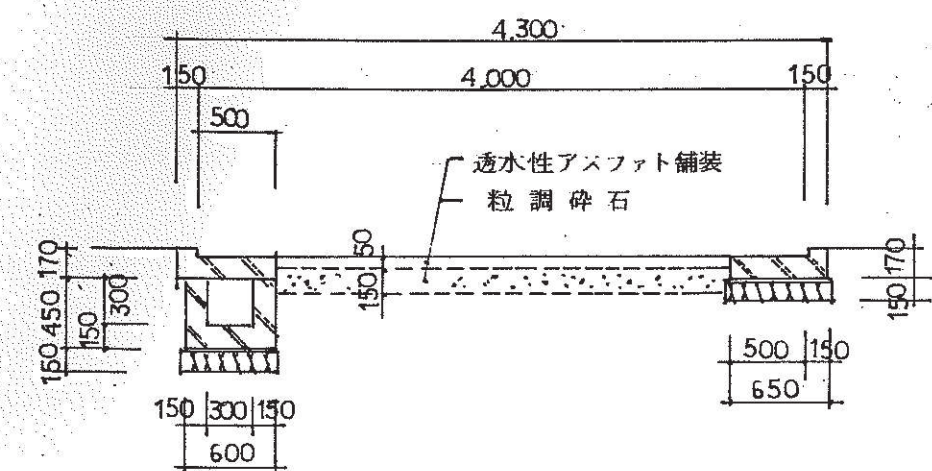


附近見取図



神戸地方支務局伊丹支局で転写
平成 15年 1月 29日

字 限 図



道路標準断面図 S=1:50